

2022年5月18日

株式会社 四国銀行



TCFD 提言に基づく CO2 排出量削減目標の設定

株式会社四国銀行（頭取 山元文明）は、2021年9月に賛同を表明した TCFD 提言に基づく CO2 排出量削減目標を設定しましたので、下記のとおりお知らせします。

当行はこれからも、「サステナビリティ方針」に基づくさまざまな取組みを推し進め、内外への情報発信強化と持続可能な地域社会の実現への貢献、さらには当行の中長期的な企業価値の向上を図ってまいります。

記

1. CO2 排出量の削減目標

- ・ 2030 年度の CO2 排出量を 2013 年度比 50%削減
- ・ 2050 年度のカーボンニュートラル（Scope1、Scope2）

2. CO2 排出量の実績

- ・ 2020 年度までに 2013 年度比 48.84%削減

	2013年度	2018年度	2019年度	2020年度
Scope 1（直接的排出、単位：t-CO2）	447	435	417	376
Scope 2（間接的排出、単位：t-CO2）	7,540	4,873	4,704	3,710
合計	7,987	5,308	5,121	4,086
2013年度比実績（2013年度を100）	100.0	66.46	64.12	51.16

※「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」（省エネ法）の定期報告に準拠し算定

3. CO2 削減に向けた取組み

- ・ 設備更新時の省エネ設備と高効率機器の導入
- ・ 再生可能エネルギーの積極的な活用
- ・ 行員の省エネ推進マインド醸成
- ・ CO2 削減状況の継続的なモニタリング

以上

(※) 当行ホームページは[こちら](#)

(※) TCFD とは

- ・ Task Force on Climate-related Financial Disclosures の略。
- ・ 主要国の中央銀行総裁および財務大臣からなる金融安定理事会（FSB）の作業部会。
- ・ 投資家に適切な投資判断を促すための、効果的な気候関連財務情報開示を企業へ促している。